



*海老名教会に繋がっている方々へ 共にお祈りを合わせましょう！

6月17日（水）創世記4章8～16節 讃美歌21－533

主はカインに言われた。「いや、それゆえカインを殺す者は、だれであれ七倍の復讐を受けるであろう。」主はカインに出会う者がだれも彼を撃つことのないように、カインにしるしを付けられた。(創世記4:15)

神様の警告にもかかわらず、支配すべき罪の求めに負けて、カインは兄弟アベルを殺してしまいます。そのカインに主は言われます。「お前の弟アベルは、どこにいるのか。」あなたと共に生きる存在である兄弟は今どこにいるのか、と問うておられます。カインのように、私達も神様の前で、兄弟とどのような関係の中にいるのかが問われるのです。そして、神様のこの問いは、偽る者にとっては裁きであり、悔い改める者には告白の機会であるのです。しかし、神様の前で偽り続けるカイン。自分の罪の重さを自覚させられたときは、もう自分は死ぬしかないことに気づかされます。カインの生存を支えた大地からも呪われる、さすらい者になってしまいました。しかし、そのカインが保護されるためのしるしを神様は付けてくださいます。ここには、自分の罪の故、死ぬしかない私たちのために独り子を与えてくださり、十字架の死と復活によって生きる道を示してくださった神様の愛と恵みが前もって語られているのです。

<祈りの課題>

1. 海老名教会の礼拝に聖なる霊が豊かに注がれますように。主の御導きと祝福を祈りましょう。7月から始まる聖餐の恵みと祈禱会のためにも祈りましょう。
2. 海老名教会の一人一人の信仰と健康が守られますように。主に守られ、喜びと平安のうちに歩まれる日々でありますよう祈りましょう。
3. 日本だけではなく、全世界の教会が、この試練の中で主のみ言葉を力強く示し、伝道の業を成し遂げていくことができますよう祈りましょう。
4. コロナ・ウィルスの試練が、人間相互間の愛と絆を一層強める機会となりますに。また、自然と正しく向き合う知恵を得ることができますよう祈りましょう。
5. 医学的に良い結果が得ますように。研究に励んでいる人々のために祈りましょう。そして、コロナ・ウィルスの患者のために治療を行い、看病や世話をする人とその家族のために祈りましょう。
6. 今、病に苦しんでいる人々、また、不安と孤独の中にいる人々、経済的に苦しみを覚えている人々のために祈りましょう。
7. 子どもや高齢者、障害を持っている人々が、社会の苦しい状況の中でも守られますよう祈りましょう。

